

研究課題名	非痙攣性てんかん発作における MRI-ASL の有用性
当センターの研究責任者	寺澤 英夫
研究目的	てんかん発作で痙攣を伴わない場合、早期診断が困難な場合が多く、MRI-ASL 画像が、てんかんの補助診断に有用であるか検証する。
利用する情報	<p>■対象 てんかん発作のために当院受診（外来・入院）された患者様で、MRI 検査において ASL 画像を撮影した方を対象とします。</p> <p>■利用情報の内容 電子カルテに記載されている診療記録、および、てんかんの診療で実施された MRI 画像や脳波所見を利用します。</p> <p>■利用情報の該当期間 2017 年 4 月～2020 年 3 月</p>
利用情報の他機関への提供の有無 (有の場合はその名称)	なし
個人情報の取り扱い	氏名や住所等の個人を特定できる内容は削除します
企業等からの資金提供の有無 (有の場合はその名称)	なし
お問い合わせ先	担当者名：寺澤 英夫 電話番号：079-293-3131
備考	